

維新漁だより

題字：田中初代組合長

Vol.45
2023.1

新年 謹賀

今年も山口県の漁業を
元気にする!



新鮮やまぐち

2023年の年頭挨拶



山口県漁業協同組合

代表理事組合長 森友 信

あけましておめでとうございます。
年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、依然として収束の兆しを見せない新型コロナウイルス感染症は、変異と流行の波を繰り返し、先行きが見通せない状況であります。更には2月末に端を発したロシアのウクライナ侵攻が長期化するに連れて経済への影響が深刻になってきました。

とりわけ資源高と円安の同時進行による輸入コストの増加に直面し、予想を超える燃油や資材の高騰が漁家経営を著しく圧迫し、ご苦労の多い1年であったものと思います。行政等に対しては引き続き浜の声を届ける活動をして参ります。

山口県漁協では「強い漁業・強い組織・強い経営」を柱とした「第5次中期経営計画」に取り組んでおります。「漁業所得の向上」「浜のリーダーを育成する中核的担い手対策」「将来の地域を支える新規就業者の確保」を最重要課題と位置付け、組合員の皆様のご意見をお聞きし、関係機関や行政とも一層連携しながら事業推進に努めて参ります。

折しも水産業協同組合法の改正により、令和5年度から当組合においても会計監査人監査が導入されます。これまで以上の経営の健全性と透明性の確保が求められることとなりますが、組合員ならびに利用者様からの信頼獲得に資するものとして、運営体制の強化を図って参ります。

今年の干支は「癸卯」（みずのとう）であります。癸の「春の間近でつぼみが花開く直前」と卯の「冬の門が開き、飛び出る」という2つ意味の組み合わせにより「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起の良さを表しているそうです。組合事業においても、そうあやかれますようにしっかりと準備をして参ります。

最後になりましたが、この1年が組合員と役員ならびにご家族の皆様方にとりまして良い年でありませう、また操業の安全と豊漁を祈念申し上げます、新年のご挨拶いたします。

2023年の年頭挨拶



山口県知事 村岡 嗣政

明けましておめでとうございます。

すがすがしい新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、皆様方にとりまして、本年がより良い年となりますことを心からお祈りいたします。

昨年は、長期化するコロナ禍の影響に加え、燃料価格の高騰や漁業資材等の価格の上昇などにより、本県水産業にとっても大変厳しい年となりました。

このような中であっても、本県水産業の振興に多大な御尽力をいただきました皆様方に心から感謝を申し上げます、その御労苦に対し、深く敬意を表する次第です。

今年、昨年末に策定した「やまぐち未来維新プラン」に沿った新たな県づくりを本格的に始動させる年であり、私は、これまで挑戦してきた「産業維新」、「大交流維新」、「生活維新」の「3つの維新」のさらなる進化を図り、「安心で希望と活力に満ちた山口県」の実現を目指すこととしております。

とりわけ、水産業の分野におきましては、担い手の安定的な確保を図るとともに、生産性の向上や需要拡大に資するデジタル技術の普及・定着、環境負荷の低減に向けた新技術の開発・導入を積極的に進めることで、持続可能な強い水産業の育成に取り組んでまいります。

こうした取組を確実に進めていくためには、引き続き、皆様方の御支援、御協力が不可欠ですので、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

今年の干支であります「卯（うさぎ）」は、飛躍の象徴とされています。

本年が、山口県漁業協同組合の皆様方にとりまして、うさぎが跳ねるように、大きな飛躍の年となりますよう祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

2023年の年頭挨拶



全国漁業協同組合連合会
代表理事会長 坂本 雅信

あけましておめでとうございます。年頭にあたり、全国の皆さまに謹んで新年のご挨拶を申し上げます。振り返りますと、昨年は、本会が皆さまに支えられ、創立70周年を迎えた記念すべき年でありました。改めてこれまでの会員各位のご協力で感謝申し上げます。

漁業を取り巻く環境は、新型コロナウイルスの感染拡大、海洋環境変化に起因する特定魚種における不漁、国際情勢の変化に伴う燃油・資材等の価格高騰など、依然として厳しく、JF全漁連会長就任以降、これらの諸課題に対応するため、JFグループの先頭に立って、対策の確立などを関係要路に強く要請しました。その結果、要望事項を網羅するかたちで、5年連続で三千億円を超える予算を確保することができました。

また、昨年は新たな水産基本計画がスタートした年でもあります。本計画は、「海洋環境の変化も踏まえた水産資源管理の着実な実施」、「増大するリスクも踏まえた水産業の成長産業化の実現」、「地域を支える漁村の活性化の推進」を柱に、「海業」などの展開も位置づけられました。現在、全国の浜では、その実現に向け、漁業者およびJFグループが一丸となって、創意工夫ある取り組みを実施しており、本会は引き続きこれらの活動をサポートして参ります。

私は会長に就任してから「日本の漁業にはポテンシャルがある」ということをさまざま機会に申しあげて参りました。日本の漁業はもともと豊かな海に囲まれた中で生まれた産業であり、多種多様な魚が日本の食文化を支えてきました。我々は、今後も将来にわたって、この資源をより有効に活用し、国内外の多くの人たちに全国の浜に出かけていただき、日本の水産物を食べていただけるような取り組みをサポートして参る所存です。併せて、プライドフィッシュプロジェクトや産直通販サイト「JFおさかなマルシェ ギョギョいち」などを通じて、国産水産物の消費拡大の一翼を担って参ります。

このほか、JFグループの運動方針に則り、担い手育成、合併等組織再編、産地市場統合、販売事業改革、浜プランの後押しなどに取り組み、浜の構造改革を実現して参ります。

東京電力福島第一原子力発電所におけるALPS処理水の問題については、「全国の漁業者・国民の理解を得られないALPS処理水の海洋放出に反対」という立場に変わりありません。我々が国に対して求めていた5つの要望に対する回答の1つである超大型基金が昨年度補正予算で措置されましたが、引き続き、残る4項目の申し入れ事項である漁業者・国民への説明、風評被害対策、ALPS処理水の安全性の担保等について、国に真摯な対応を求めて参ります。

JFグループ関係者の皆さまにおかれましても、これまで以上に英知と総力を結集していただき、本会の活動に対して、引き続きのご協力・ご賛同を頂きたいとお願ひ申し上げます。

最後となりますが、漁業の豊かな将来を念じつつ、全国各地でご活躍の皆様様の操業の安全とご繁栄・ご健勝を祈念いたします。新年のご挨拶といたします。

2023年の年頭挨拶



山口県漁協青壮年部連合会
会長 村上 幹男

明けましておめでとうございます。

年頭にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、長期にわたる新型コロナウイルス感染症による、魚価の低迷やロシアのウクライナ侵攻による燃油高騰、更に円安による漁業資材等の高騰の影響を受け、漁家経営にとって深刻な打撃となり厳しい状況が続きました。

このような状況ですが、山口県漁青連は、攻めの水産業を進め、水産業の成長産業化を図るため（には）、県内各支部青壮年部が一致団結し、資源管理型漁業の定着を図り、やまぐちブランド魚増産に結びつく取組を推進しております。

また、浜の活力再生プラン（通称浜プラン）による浜の再生及び漁業者の所得向上を目指し、青壮年部員一人ひとりが中核的担い手として、活動しています。

そうした中、昨年本県においては、約60名の青年が新たに我々の仲間入りを果たしました。現在、漁業の担い手確保、育成が重要な課題となっており、これら若者が、「漁師」として誇りを持てるような「豊かで明るい漁業・漁村」を創造してゆくことも我々山口県漁青連の責務であります。また、各関係機関の御支援、御協力を賜り、儲かる漁業の構築、安心して住める漁村づくりの一翼を担うため、豊かな組織・人づくり、豊かな地域づくり、豊かな海づくりを積極的に展開してゆく所存です。

結びに、どうぞご健康には、十分ご留意され、本年が山口県漁協と皆様にとって、実りの多い年になりますよう祈念いたしまして、新年の御挨拶といたします。



山口県漁協女性部
部長 中津 喜美子

新年あけましておめでとうございます。

年頭にあたり、謹んで新年のお慶び申し上げます。

平素より水産業、漁村の活性化並びに各地域での活動を展開されている女性部の皆様をはじめ、女性部活動を支えてくださっている関係者の皆様のご支援・ご指導に心より感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、5月に下関市民会館で3年ぶりに山口県漁協女性部の通常総会を開催することができました。また、10月にも、同じく3年ぶりに、令和4年度山口県豊魚祭が、北浦さかなまつり in 特牛と同時開催することができました。どちらも、コロナ禍という事で、簡素化や人数制限等、感染対策を講じた上で、規模を縮小した開催ではありましたが、改めて人と人がつながり、人々が集い、直接対面してコミュニケーションが取れる喜び、大切さを実感しました。

残念ながら、コロナの影響で活動を自粛していたり、高齢化がきっかけとなったりで、少しずつ活動が衰退した地域もあるかと存じます。そんな時は、是非、活気ある活動をされている地域へ足を運んでみて下さい。きっとみんなで取り組むことの楽しさや、やりがいが見い出せると思います。

今まで以上に、元気な浜、楽しく明るい浜のかあちゃんの活動を発信していきたいと考えていますので、自分たちができることを模索し、皆で手を携えて、私たちが各浦浜で日々行っている活動に誇りを持ち、女性部一丸となって活動を展開していきたいと存じます。

引き続き、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

2023年の年頭挨拶



農林中央金庫岡山支店
支店長 原田 大輔

新年あけましておめでとうございます。
謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

皆様方には、平素より JF マリンバンクの発展にご尽力いただき、また、当金庫の業務につきましても多大なるご支援・ご協力を賜り、あらためて感謝申し上げます。

昨年は、ロシアによるウクライナ侵攻を背景とした燃油・資材価格の高騰が漁業者の経営を圧迫し、厳しい漁業環境が続いた一方、コロナ禍からの回復に合わせ、全国各地において経済活動を促す様々な需要喚起策が実施されたことにより、観光需要とともに水産物需要回復の兆しが見られるなど、今後に期待が持てる1年となりました。

来年度は5カ年の JF マリンバンク中期戦略の最終年度として、これまでの「漁業金融機能の強化」、「漁業者経営相談機能の発揮」等の取組みに加え、国産水産物の持続的な供給やSDGsの観点から、「漁場環境保全」などの視点に立った取組みも強化することとしております。「漁業者所得の向上・漁村活性化」、ひいては「水産業の持続可能な発展・成長産業化」の実現に向け努力してまいりますので、引き続き変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、山口県漁協と山口県の水産業のさらなる発展、山口県漁協組合員、役職員の皆様方の今年一年のご健勝とご繁栄をお祈り申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。



日本漁船保険組合山口県支所
運営委員長 藤田 昭夫

謹んで新春のお慶びを申し上げます。組合員の皆様には健やかに過ごしのことと拝察いたします。

令和四年は、ロシアのウクライナ侵攻という大きな事柄があり、いまだ終焉しておりません。この戦争は、世界経済へも原油・穀物不足等、大きな影響を与え続けております。

また、繰り返されるコロナ禍、収束しかけては、増加し、現在第八波の渦中にあります。日本経済にも、円安による打撃を与えております。こうした中、コロナ禍との共存を目指して、様々な行事や会議等が少しずつ再開され、コロナ禍以前の形に戻りつつあることを感じながら、対面で人と出会えることを有難く思っております。

本県の漁業につきましては、相変わらずの魚価の低迷、燃油の高騰等が続いており、厳しい漁業環境の中で組合員の皆様、日々、操業に励んでおられることに感服いたします。

さて、漁船保険制度は、漁業経営の安定を第一義とし、保険契約の円滑な更新や事故が発生した場合に適正かつ迅速に填補することにより、漁業者の皆様の漁業経営が困難になることを防止することを目的としておりますので、本年も役員一丸となって、その目的に向かって取り組んで参ります。

末筆となりましたが、組合員の皆様の漁業環境が少しでも良い方向へ向かいますよう、またこの一年が皆様にとりまして良き一年となりますよう祈念申し上げます。

2023年の年頭挨拶



全国漁業信用基金協会山口支所
担当理事 後藤 敏郎

新年を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

皆様には、日頃より当基金協会の業務運営等につきまして格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

漁業をめぐる情勢は、水産資源の減少、漁業就業者の高齢化・減少や海洋環境の変化による漁業生産の不安定化など依然として厳しい状況にあります。

加えて昨年は、長引くコロナ禍の中、ロシアによるウクライナ侵略や急激な円安が燃油や原材料等の価格高騰を引き起こし、水産業へ大きな影響が生じるとともに、これらのリスクが食料の安定供給にも影響し、食料安全保障の重要性が再認識されたところです。

このような中、水産物を安定的に供給するため、資源管理の着実な実施やデジタルを活用した水産技術の開発・現場実装など持続性のある水産業の成長産業化の実現に向けた施策が展開されることとなり、行政や漁業系統の一体的な取組みのもと、生産現場に即したきめ細かい施策や支援により、自給率向上に直結する漁業生産活動が維持・発展していくことを期待しております。

当基金協会としても、県漁協をはじめとする関係機関と連携しながら、各種資金の的確な保証対応により漁業生産活動や経営の一助となるよう保証機関としての役割を果たして参ります。

最後に、山口県の漁業者の安全操業と豊漁を祈念して新年のご挨拶といたします。



全国合同漁業共済組合
山口県事務所
運営委員長 長岡 利憲

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様、漁協役職員の皆様には、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、未だ冷めやらぬ新型コロナウイルス感染症は依然として水産物需要へ影響を及ぼし、また、台風など自然災害の多発や漁海況の不順による不漁、加えてウクライナ問題などの国際情勢の悪化による燃油等の価格高騰が続くなど、漁業経営にとって非常に厳しい一年でありました。

この様な中、水産庁では「漁業収入安定対策の機能強化及び法制化」について検討が進められております。漁業共済団体としましても円滑な事業の実施に努めるとともに、漁協系統団体の皆様と緊密に連携し、漁業者の期待に沿ったより良い制度の実現に向けて取り組んで参ります。

これからも、予期せぬ自然災害や漁獲不振、魚価低迷への備えとして「ぎよさい」と「積立ぶらす」がその役割を十分発揮し、漁業経営をサポートできるよう、より一層、事業の普及と定着に努力して参りますので、皆様には変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

結びに、本年が平穏な日常を取り戻し、皆様にとって幸多き年となりますよう、また、操業の安全と豊漁をご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

2023年の年頭挨拶



全国共済水産業協同組合連合会
山口県事務所
所長 菊地 輝繁

新年明けましておめでとうございます。年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。また、平素よりJF共済の普及推進活動に格別のご高配を賜り心から厚く御礼申し上げます。

さて、JF共済を取り巻く情勢において新型コロナウイルス感染症についてはウイズコロナの考え方が導入されてからは、徐々にコロナ禍前の環境に戻りつつあります。一方、少子高齢化に伴う漁業従事者の減少、海洋環境の変化などによる不漁等の問題は先行き不透明で厳しい状況が続いております。

JF共済においては「浜の安心を未来へひろげよう共済の輪」JF共済3ヶ年計画」において令和四年度は総仕上げの最終年度であります。JF共済の輪の拡大、共済推進支援体制の整備、JF職員・共水連職員の育成等を重点施策として実施し、「浜の安心サポート運動」を全国で展開しております。

山口県下においてはご加入者様がひと・いえ・くるま等の保険・共済の証券分析を通じて、最適な保障（補償）のご提案と保険料・掛金の見直しのお手伝い出来る様、相談力の強化に尽力して参りますと共に共済金の迅速な支払いに努めて参ります。

令和五年は新たなJF共済3ヶ年計画がスタートする年となります。「浜の安心サポート運動」は継続実施して参りますので引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに本年が豊漁で魚価が安定し無事故でありますことを心からご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



公益社団法人山口県栽培漁業公社
理事長 中島 均

あけましておめでとうございます。新しい年を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年七月、国は、今後五年間の栽培漁業の推進方向を示す「第八次栽培漁業基本方針」を公表しました。この中で、基本的な指針として「資源評価結果を踏まえた漁獲管理との一体的かつ効率的な取組による効果的な栽培漁業の推進」を掲げ、漁業者の皆さんの要望に応える新規栽培対象種や高水温など環境変化に対応する新たな技術の開発等を進めるとしています。

一方、県においても、この方針を受けて「第八期山口県栽培漁業基本計画」の策定を進めており今年三月には公表するとなっています。昨年も夏をはじめとして暑い日が続きました。このように環境変化が続く中、藻場の保全を図りながら高水温に強い魚種の放流など変化に応じた栽培漁業を進めていくことが漁業者の皆さんの持続的経営につながるものと考えます。私達栽培漁業公社としても、新規栽培対象種の技術開発や健全な種苗の安定供給などに今後も鋭意取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

結びに、皆様の操業の安全と豊漁を祈念して、新年のごあいさつとさせていただきます。

外部表彰受賞者紹介 おめでとうございます



●山田 歳彦 前専務理事

2022年度漁協運動功労者表彰を受賞



●森友 信 組合長

2022年度JF全漁連会長功労賞を受賞

令和4年度山口県豊魚祭・北浦さかなまつり in 特牛 同時開催

10月16日(日)下関市地方卸売市場特牛市場にて、コロナ禍で中止となっていた山口県豊魚祭が「森・川・海 自然の恵み いつまでも」をメインテーマとし、3年ぶりに開催されました。

式典では、山口県豊魚祭実行委員会 森友 信会長の挨拶の後、「ふるさとの海・川に関するポスター」入選作品の表彰や、小学生による森・川・海の幸の交換が行われました。続いて村岡知事をはじめとして、来賓の方々と地元児童・生徒により、キジハタ、トラフグ、カサゴ、ヒラメ、マダイの種苗放流が行われました。

また、同時開催されました「第10回北浦さかなまつりin特牛」では規模は縮小されたものの、イカめし、赤イカ等が販売され、販売開始前から来場者が列を作っていました。

来年度は防府地方卸売市場で開催を予定しています。皆様のご来場をお待ちしております。





漁船リース事業 新造船進水!



新造船「第二宝栄丸」



新造船「勝豊丸」

広域浜プランに基づき推進している「浜の担い手漁船リース事業」を活用した新造船2隻（大島支店所属 船戸剛さんの「第二宝栄丸」、矢玉支店所属 中村正さんの「勝豊丸」）がそれぞれ進水しました。

船戸さん、中村さんの海上安全と益々の豊漁を祈念いたします。今後も県内各地で続々とリース漁船の進水を迎えます。



第54回山口県水産加工展

受賞、誠におめでとうございます。



左から JF江崎フレッシュかあちゃんの児玉カズエさん、大野君美代さん

11月2日(水) 山口県漁協湊支店漁村センターにおいて、第54回山口県水産加工展審査会が開催され、県内にある43社から練り製品や干物など様々な水産加工品103点が出品され、入賞製品20点が選ばれました。

11月16日(水)には、山口市の防長苑にて、表彰式が執り行われました。

山口県漁協関係団体の入賞製品をご紹介します。

- **山口県知事賞**
江崎のかあちゃん達が自信をもってお贈りするふっくら・ジューシー無添加減塩ソフトひもの(イトヨリダイ)
(JF江崎フレッシュかあちゃん)
- **山口市長賞**
山口県下関産カッタわかめ(山口県漁連販売株)
- **山口県漁業協同組合長賞**
“漁師考案” 周南産釣りハモフライと
真だこ唐揚セット(合同会社 大兵食品)
- **農林中央金庫岡山支店長賞**
甘ダイ開き(山口県漁業協同組合 事業部 販売課)



はぎ

(イベント)

- 1月 5日(木) 初セリ
 - 3月12日(日) 真ふぐ祭り(予定)
- (水揚げ情報: 12月調査)
定置網好調。その他は時化が多く低調

長門

(イベント)

- 1月 5日(木) 初セリ式・大漁祈願祭
 - 3月 アワビ種苗放流予定
- (水揚げ情報: 12月調査)
時化多く水揚げ全体的に低調

光熊毛

(イベント)

- 新型コロナの影響により各種イベント等の開催は未定です
- (水揚げ情報: 11月調査)
時化多く全漁業種とも低調

吉佐

(イベント)

- 1月 5日(木) 防府市場初セリ
- (水揚げ情報: 11月調査)
小底3種始業、アジアカエビ水揚

豊浦

(イベント)

- 1月 5日(木) 初セリ
- (水揚げ情報: 11月調査)
11月末実績 1億2千万円(前年対比84.7%)

本山西

(イベント)

- 1月 5日(木) 初セリ: 殖生支店
 - 1月10日(火) えびす祭り: 殖生支店
- (水揚げ情報: 12月調査)
全漁業種とも低調

周南

(イベント)

- 1月 5日(木) 初セリ
 - 3月 種苗放流予定
- (水揚げ情報: 12月調査)
- ふく延縄: 水揚低調
 - ナマコ水揚: これからの期待
 - たて網: カレイ・メバル水揚 低調
 - 定置・釣物他: ハマチ・メジ水揚 好調

岩柳大島

(イベント)

- 新型コロナの影響により毎月定期的
に開催されていた安下庄支店の「海の市」は
当面中止となっています。

2023
豊漁祈願

やまぐちの農林水産物を
買って / 食べて / 応援 / するアプリ

LINE
ミニアプリ

ぶちうま!アプリ
っちゃー何...?

ぶちうま!アプリが1周年!

アプリ独自の「ぶちうま!ポイント」を貯めると...

電子クーポン500円分とLINEスタンプがもらえます!

利用者2万2千人を突破!

アプリで生産者の皆さんを応援します!
漁師さんへの応援メッセージがたくさん寄せられています!

ご利用はLINEの友だち登録からお申し込み!

※参加店舗は、県内の地産・地消推進拠点(スーパー、飲食店、生花店等)です。(アプリ内で紹介します。)
※ぶちうま!ポイントは、参加店舗での県産品の購入や来店等でもらえます。




【問い合わせ先】 やまぐちの農林水産物需要拡大協議会(県庁ぶちうまやまぐち推進課) TEL 083-933-3395

確定申告を提出される方の

3人に2人の方が e-Tax(電子申告)を利用!

紙の申告書削減の取組に
ご協力をお願いします。

「自宅からのe-Tax」5つのメリット!

税務署への持参  不要	印刷・郵送代  不要	添付書類  不要* <small>※一部の書類は除きます</small>
確定申告期間の利用可能時間  24時間* <small>※メンテナンス時間を除きます</small>	還付金  早期還付	3週間程度 で還付! 書面提出の場合は 1か月~1か月半程度で還付

新型コロナウイルス感染症の感染防止のためにも申告はご自宅で!

確定申告は **とっても便利な♪** スマホからがおすすめです!

「確定申告書等作成コーナー」へアクセス

作成コーナー



【確定申告書等作成コーナー】

▶ 対応ブラウザを確認

iPhoneの方



Androidの方



- iPhone、Safariの名称及びロゴは、米国及び他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- Android、Google Chromeの名称及びロゴは、Google LLCの商標または登録商標です。

国税局・税務署

編集後記



季節も冬になり、少し前から感じていた寒さが一段と強くなってきました。ストーブやこたつが必須の時期ですね。猫はこたつで丸くなるといいますが、家の犬もこたつで丸くなって寝ています。みなさんはこたつで寝て風邪をひかないよう気を付けてください。(R.Y)